

令和4年度

歴史講座

今年も大網白里市図書室主催で「歴史講座」を開催します。是非、お誘い合わせのうえお申し込みください。
なお、当日は、新型コロナウイルス感染拡大防止のためマスクの着用及び感染対策にご協力をお願いします。

第1部

11月27日(日)

14:00~16:00

(開場:13:30)

「昭和20年8月15日
に消えた零戦」



講師:久野 一郎

(元睦沢町立歴史民俗資料館館長)

第2部

12月3日(土)

14:00~16:00

(開場:13:30)

「徳川家康の関東入国と房総」
-豊臣期における房総の態様-



講師:柴 裕之

(千葉県文書館職員)

昭和20年(1945)8月15日正午、日本国民は玉音放送により連合軍との長きにわたる戦争が自国の敗北という形で終結したことを知る。その約6時間前、茂原海軍航空基地(茂原飛行場)より飛び立ち、敵機との交戦の末に墜落した零戦があった。本講座では、近年、大多喜町にて出土した零戦に関する最新の調査結果について学びます。

実際に調査を行った先生による講座です。
貴重なお話を聞けるチャンス!

天正18年(1590)7月、関東の有力大名北条氏が、羽柴(豊臣)秀吉との小田原合戦で滅び、新たに徳川家康が関東へ入国することとなった。本講座では、家康の関東入国に伴う上総・下総(両総)の変遷と統治の実態を、豊臣政権下の徳川氏の政治的立場と役割、関東領国の位置づけ、本田忠勝ら諸将の配置や活動などを踏まえて学習します。

令和5年「大河ドラマ」は徳川家康が主役!

参加費
無料

会場:市保健文化センター
3階ホール

定員:60名

※事前申込制。(電話可)

※定員に満たない場合は、当日の申込みを受け付けます

対象:テーマに関心のある方

主催:大網白里市図書室

【申込み・問合せ先】

大網白里市図書室

〒299-3251

大網100番地2

電話 0475-72-8383

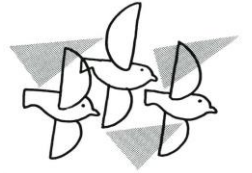
(受付:9:00~17:00 月曜・祝日は休室)

※1回だけの参加も可能です。 ※新型コロナウイルスの感染状況により中止となる場合があります。

歴史講座 — 講座の前にちょっと予習編 —

歴史講座のテーマに関連する情報を図書室職員がちょっとだけご紹介。講座当日は、講師の先生からもっと詳しく勉強になるお話が聞けるので少しでも内容に興味のある方は是非、参加申込みをお願いします！

11月27日(日) 14:00~16:00 「昭和20年8月15日に消えた零戦」



市内の戦争遺跡

零式艦上戦闘機(通称:零戦)

旧日本海軍の主力戦闘機です。皇紀2600年(1940)に制式化されたことが名前の由来となっており、第二次世界大戦初期は格闘性能に優れた世界最高水準の戦闘機と呼ばれていました。本市の近隣では、茂原海軍航空基地に配備されていた記録が残っています。現在、基地跡には掩体壕(えんたいごう)と呼ばれる戦闘機の格納施設が戦争を今に伝える遺跡として残されています。

日立航空機大網地下工場

戦時中、千葉市蘇我町にあった日立航空機千葉工場(千葉機体製作所)は、零戦を含む各種軍用機や関連部品等を作っていたそうです。戦争末期になると、本土への空襲が激化したため、工場機能を数カ所に分けて疎開させることとなりました。その一つが大網にある地下工場です。本格稼働前に終戦を迎えたため、その運用は当初の計画に比べて小規模なものだったようです。

12月3日(土) 14:00~16:00 「徳川家康の関東入国と房総」-豊臣期における房総の態様-



＼楽しみだね／



令和5年
大河ドラマの主役じゃ！

江戸幕府初代将軍 徳川 家康

家康と鷹狩り

講座テーマより後の世の江戸時代。家康が東金周辺で鷹狩りを行ったとの記録が残されています。この鷹狩りは娯楽性を主とした行事ではなく、徳川家の強さを見せつけ房総地域を威嚇するための軍事的性質の強いものでした。また、その準備から実施までには、多くの労働力を必要とし、本市を含む周辺の村の人々も手伝いを行ったそうです。

江戸幕府の政治が安定化し、平和な時代が進むにつれて将軍が鷹狩りを行うことも次第に無くなりましたが、鷹狩りに関する記録や伝承は今も周辺地域に残っています。

豊臣政権では、五大老筆頭として活躍。その後、関ヶ原の合戦に勝利し天下太平の江戸時代の礎を作った偉大な武将。

豆知識

本市の小西地区にある正法寺講堂は、寛文11年(1671)「徳川家綱」の時代に東金御殿(鷹狩の際の宿舎)の一部を移築したものと伝えられています。

今年の歴史講座も充実の内容です。是非、お誘い合わせのうえお申し込みください。